

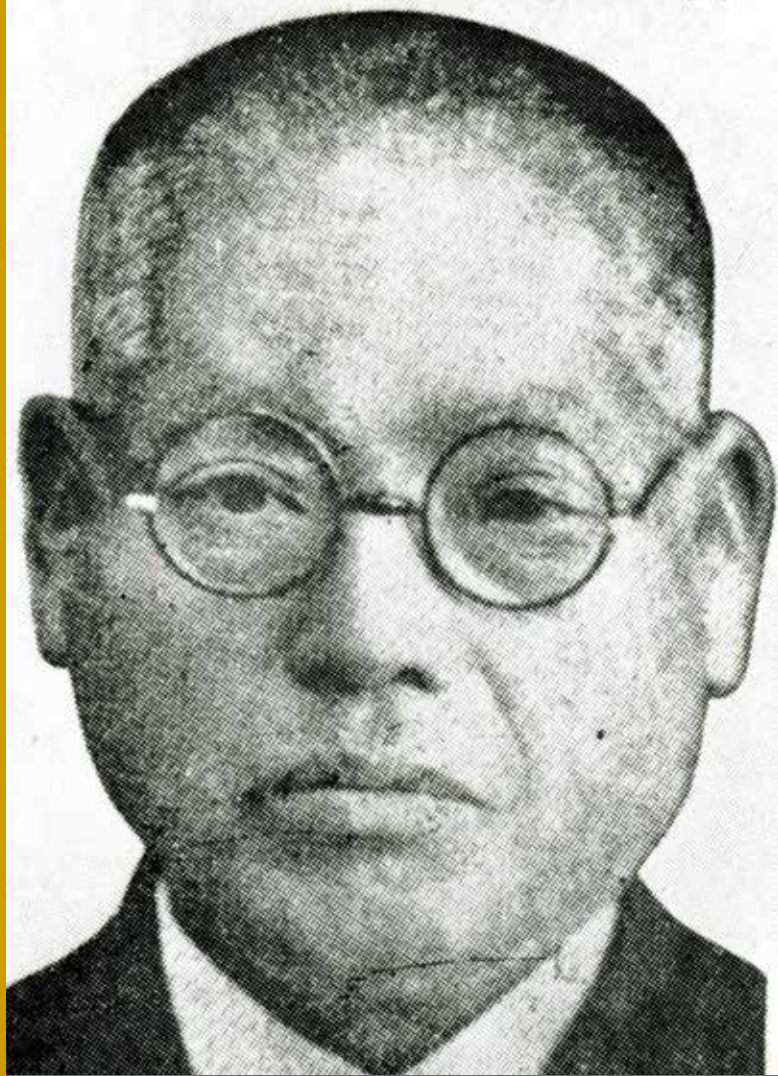
たけだ

けんじ

武田 賢治

慶応元年（1865）～昭和12年（1937）

知多郡成岩村（現 半田市）出身



豊橋の路面電車が最初に運転されたのは、大正14年（1925）7月14日で、豊橋電気株式会社専務取締役であった武田賢治が発起人総代となり設立されたものであった。その後社名を豊橋電気軌道株式会社とし、賢治が取締役社長に選任された。当初の敷設計画は、駅前～東八町～東田、大手通～柳生橋、駅前～船町の予定であった。

賢治は、こうした交通事業に留まらず、多くの電気・瓦斯会社の社長や取締役、監査役、また、電力会社の顧問、相談役を務めるなど幅広く活躍した。

路面電車をはじめ、
各種電気業会社設立に
貢献した事業家